

-れんせい会- 定期試験対策-

試験直前 集中特訓!!

数学 集中特訓

英語 集中特訓

+理科/社会 ポイント整理

⇒6/5(土)、13(日)、20(日)、27(日)、7/3(土)

わかりやすい説明→長時間の徹底演習→更に自学することで定着
弱点をなくす徹底フォローによる 6 時間のテスト対策

できないままで終わらせたくない。どこまで伸びるか試してみたい！

〔本気のテスト対策〕

れんせい会の「数学 集中特訓」「英語 集中特訓」は生徒それぞれがもつ弱点を検査することから始まります。例えるなら病院の人間ドッグを思い浮かべてみてください。人間ドッグでは体をくまなく調べて病気を発見し、治療するための薬を出します。れんせい会の「数学 集中特訓」「英語 集中特訓」も生徒一人ひとりの苦手な問題＝弱点を発見し、その弱点を克服するための演習を生徒が完全克服するまで繰り返させるのです。

弱点箇所の早期発見・早期治療、誤った学習法の改善に有効です

私たちは生徒の「わかりました」という言葉をあまり信用しません。性格面から遠慮がちになってしまう生徒もいれば、本人は本当にわかったつもりでいても、実際は十分な理解に至っていないケースがよくあるからです。そこで授業では、「これが正解である根拠は？どうしてこの解法にたどりついたの？」などと、教師から質問を投げかけることがよくあります。そうした双方向コミュニケーションを通して、生徒の勘違いや、理解不十分な点などがみつかれば、すぐにその場で対処します。さらにこのスタイルは、暗記に頼りがちになるなど、生徒の誤った学習法を見出し、それを改善させるうえでも有効です。

こんな生徒の成績を跳ね上げます！

- 1 サボり癖があり、家で勉強できない生徒
- 2 家で机に向かっているが、勉強がはかどっていない生徒
- 3 数週間前から膨大な量の宿題や問題集の提出が課せられているにもかかわらず、普段は勉強せず、試験直前になって慌てて宿題に取り掛かり、とりあえず1回だけ解いて、分からない問題はほとんど答えを丸写しして提出して、他の試験勉強はほとんどやらずにテスト結果がボロボロな生徒



〔集中特訓の内容(授業 50 分 4～6 コマ+内部生のみ自習室の利用)〕



①課題確認・目標設定

それぞれの学校のワーク、小テスト、先生のプリントなどからテストまでに行うべき課題を確認し合い、テストまでの「やるべきことチェックリスト」を各生徒に作成してもらいます。

②解説授業(2:1 個別授業 数学、英語 2 コマ/理科、社会はプレミアム授業のみで解説動画つき) 学校の教材に対応した指導でテストの点数に直結！

定期試験の点数を効率よく上げるためには、学校、学年、クラスに沿った対策が必要となります。れんせい会の「数学 集中特訓」「英語 集中特訓」では、各学校で配られる学校のワーク、教科書はもちろん先生ごとの独自プリントなどにも対応した個別指導を行います。これらの教材を用いてテスト対策をすることで、定期テストの点数に直結する指導ができ、学校特有の定期試験問題にも十分に対応できるのです。もちろん、学校の教材だけで足りない場合は、生徒の状況に応じて演習プリント等のれんせい会専用教材も使用します。もちろん、生徒にしかわからない細かいテスト対策情報が多々あるため、れんせい会では生徒と一緒にカリキュラムを計画し、効率の良い勉強で好成績に導いていきます。あわせて提出物の確認も行います。

③演習授業(プレミアム授業 数学、英語 2 コマ/理科、社会 6 コマ)

れんせい会の「数学 集中特訓」「英語 集中特訓」では、既習範囲を「わかる」ことに重点を置いています。しかし、個別指導で徹底している「わかる」状態になっても、成績は上がりません。生徒が自力で解けないからです。短い指導時間では生徒を自力で「できる」状態にできず、テストのときに自力で解けないのです。生徒が「できる」を重視し、指導時間の中で生徒が自力で「できる」状態にするために、長時間の演習指導を行っているのです。そしてさらに、演習によって当たり前のようにすることで安定して高得点を取れるようになるのです。

また、伸び悩んでいる生徒の多くは学力をつけるための演習量が絶対的に不足しています。知識を定着させるためには、繰り返し演習問題を解くことも重要です。「なんとなく記憶にある」では点数につながりません。定着させた知識を引き出す練習も徹底して行います。

定期テストで点数が取れない生徒は、点数をとれる勉強法が身につけていないことが多いので、勉強法を熟知した教師が手取り足取り伝授していきます。れんせい会の勉強法をマスターすれば、英語・数学の定期テストで安定して高得点が取れるのです！また、れんせい会で習得した勉強法を自宅学習に応用して、成績を全体的に上げている生徒を多数輩出しています。

例えば、ノートは自分が勉強した内容の記録です。授業の解説や問題演習の記録をしっかりと残すことで、自分のミスするポイントや覚えていない項目を再確認することができるのです。丁寧に書かせることから指導致します。

※①②③の順番については、生徒ごとに前後します。

注意事項

- テスト対策では、指導時間で完結かつ成績アップを目指しているため、塾に来てマイペースにダラダラと勉強してもらっては困ります。指導時間内に「できる」ようになるために、れんせい会が掲げる効率のよい勉強法を習得してもらいます。
- また、姿勢が悪いと勉強効率は著しく低下します。肘をつく、壁によりかかる、ペン回しをするといった行為は即刻注意します。
- やらされ感覚で不満が多いうちは成長はありませんし、できない原因を外部に求めます。やるべきことは何か自分で考え、やると決断し、実行することで人は成長し、自信をつけていきます。「何をすればいいかわからない」「何から始めればいいかわからない」といった不安や疑問には相談にのりサポート致しますのでご安心下さい。

◇日程・場所

6/5 (土)、13 (日)、20 (日)、27 (日)、7/3 (土) 西永福教室

◇時間

- ①6/5 (土) 9:25 から最大 15:15 まで (自習室利用含む)
- ②6/13 (日) 9:25 から最大 15:15 まで (自習室利用含む)
- ③6/20 (日) 9:25 から最大 15:15 まで (自習室利用含む)
- ④6/27 (日) 9:25 から最大 15:15 まで (自習室利用含む)
- ⑤7/3 (土) 9:25 から最大 15:15 まで (自習室利用含む)

◇受講コース

- ・ **時短コース** 内部生 9,800 円 (込 10,780) 外部生 15,000 円 (込 16,500)
数学 50 分 4 回または英語 50 分 4 回で 1~2 日
- ・ **本気コース** 内部生 19,000 円 (込 20,900) 外部生 30,000 円 (込 33,000)
数学 50 分 4 回と理/社 50 分 6 回または英語 50 分 4 回と理/社 50 分 6 回
または数学 50 分 4 回と英語 50 分 4 回
数学のみで 50 分 8 回または英語のみで 50 分 8 回で 2~3 日間
- ・ **逆転コース** 内部生 28,000 円 (込 30,800) 外部生 45,000 円 (込 49,500)
数学 50 分 4 回と英語 50 分 4 回と理/社 50 分 6 回で 3~4 日間
数学 50 分 8 回と理/社 50 分 6 回
または英語 50 分 8 回と理/社 50 分 6 回で 3~4 日間

※それぞれの日程で授業時間以外は内部生に限り有料自習室を無料でご利用いただけます。
自習中は他の科目の学習を進めていただいても構いません。

◇申込方法

れんせい会ホームページ内の「NEWS」→「定期試験対策」から、
または在籍生ページ内「定期試験対策」にある専用の入力フォームから
お申込みをお願い致します。

お申込み期間 ①②③日程：5/24 (月) ~6/2 (水)
④⑤日程：5/24 (月) ~6/23 (水)